

# 行政視察報告書

【報告者】 田村隆光

出張年月日	平成17年10月11日(火)～平成17年10月12日(水)
出張先	1日目 山口県周防大島町 2日目 広島県呉市
出席者	○少子高齢対策特別委員会（議長参加） 伊藤矢守司・田村隆光・中前純一（議長） 高野正勝（初日のみ）・西村政之（二日目のみ） 欠席：野村昌弘・太田浩美 ○健康福祉部 小関清部長 ○議会事務局 小林正樹
研修事項	①周防大島町における高齢者モデル居住圏構想の取り組み ②呉市における子育て支援の取り組み
内容	
<b>【初日】</b> ◆研修概要 *山口県周防大島町の「周防大島高齢者モデル居住圏構想」推進の歩みについて視察研修した。	
◆周防大島町の概要 1. 地理 *山口県南東部に位置する島しょ部で、広島県、愛媛県の島しょ部に隣接している 138.05 k m <sup>2</sup> の島。（可住地面積は 66.37 k m <sup>2</sup> ） *島内に鉄道網はなく公共機関として路線バスが4路線運行している。 2. 気候 *年間を通じて温暖で雨が少なく、冬も降雪はほとんどない。 3. 人口 *合併時（平成16年10月1日）の人口は、22,406人、戦後のピーク時と比較すると3分の1に減少。20年後には4分の1まで人口規模が縮小するという推計が出ている。 *近年、定年を迎えた出身者の帰郷や、島の風土に惹かれたU I J ターンの動きが見られるが、若年層の流出や少子化の影響で、高齢者のみの世帯が増加している。 平成16年10月1日現在 高齢化率 43.8% 4. 歴史 *明治22年の「明治の大合併」、昭和30年の「昭和の大合併」を経て、平成16	

年10月1日、「平成の大合併」久賀町、大島町、東和町および橘町が合併し、周防大島町が誕生。

#### 5. 産業

\*政府サービスや建設業のウエイト（42%）が高く、農業、水産業の生産額（7%）は減少傾向にある。就業者の状況では、高齢者を中心に農業などに従事する住民が多いものの、医療・福祉や観光関連といったサービス業への終業が目立って伸びてきている。

就業状況：役場など行政関係・・・・・・・・・380人程度	} 若者の雇用の場所 として多い職種
病院・福祉関係・・・・・・・・・300人程度	

#### ◆研修内容

この町では、若者から高齢者までが、共に安心して暮らせる「高齢者モデル居住圏」づくりを目指し、大島郡内の行政機関や保健・医療・福祉・産業など各分野の民間団体ならびに国・県などにより周防大島高齢者モデル居住権構想推進協議会を平成9年に設立し、平成10年3月には「周防大島高齢者モデル居住権構想」を策定。



▲周防大島高齢者モデル居住権構想の取り組みについて説明をいただいた担当課課長さん

これまでの取組としては、平成22年を目標年としながら、「生涯現役の創造」と「地域支え合い体制の充実強化」の2点について重点的に推進されてきた。

その内容としては、①周防大島・三世代交流、②情報誌の発行・インターネットによる情報発信、③周防大島ファンクラブ育成事業、④情報通信システムモデル実験事業、⑤町と宅建業協会が連携した空き家の有効活用、⑥電子見守りシステム研究開発事業などなど、様々な取り組みを実践。

とりわけ、⑥の事業ではGPSを利用したシステムであるが、実際問題として国内の技術が追いつかない状況の中で開発を断念した例があるなど、挫折もあるが前向きに取り組んでいた。さらには、地域の特色を生かした新たな特産品を開発し、高齢者の生きがいと就労の場作りを行うために「かいもち」という郷土食の製造販売を行い、また、桑の葉を原料としたせんべいを商品開発し、販売促進に取り組まれていた。

これらの取り組みの成果として、若者の雇用が増えていること、反対に逆効果としてお年よりが以前に増して体を使うようになり病院に行く回数が増えているということであった。

#### <感想>

以上報告したように、多くの施策の研究や実験を実践され、実行に移しておられる事業等も多くあるが、やはり少子化と高齢化、そして過疎化については大きな問題を抱えておられており、とりわけ介護保険に関する繰り出し金が28億円以上という状況にはびっくり。

観光客も近年減少気味と施策と現実とのギャップがみられ、更なる対策が必要であると感じた。

## 【2日目】

### ◆研修概要

\*広島県呉市の「子育て支援」に対する施策の実践について研修するとともに、入船記念館を視察し呉市の歴史を研修した。

### ◆呉市の概要

#### 1. 位置と地勢

\*県の南西部に位置し、瀬戸内海に面した気候穏和で自然に恵まれた臨海都市である。

2000年（平成11年）に特例市に昇格した。人口、約25万人。

#### 2. 歴史と産業

\*明治22年に呉鎮守府が、明治36年に呉海軍工廠が設置され、東洋一の軍港として栄えるとともに、戦艦『大和』を始めとする様々な船が建造され、戦前戦後を通して造船の町として栄えた。



### ◆研修内容

子どもと親と一緒に参加する交流の場の提供を目的とした「健やか子育て支援センター」を視察。

センターの内容は、センター内に交流広場を設置し、月曜日から土曜日まで乳幼児の親が気軽に集い交流するとともに、子育てサロンも週2回開催され、60～90人の参加者がある。

また、子育ての援助を受けたい人と、援助を行いたい人が会員となって一時的な子どものお世話を有料で行うために「ファミリーサポートセンター」が設けられており、相互援助活動を円滑に進めるため調整を行うなど子育てしやすい環境の提供に力を注いでおられた。

さらには、学童保育所も充実されており、公設公営で運営。



▲健やか子育て支援センター内部。ボランティアの職員さんも多く参加。

### <感想>

呉市の特徴として自衛隊があることから核家族も多いことからの子育て支援の充実が図られたとのことであるが、「生まれた子どもを行政を始め地域でしっかりと育てよう」という熱意が非常に強く感じられた。

行政のスタッフ、ボランティア、利用者のお母さんなどがうまく連携をし、協働で施設を運営されていることに感銘を受けた。ぜひ、当市もこの施策を実践すべきと感じた。